

# CSR (企業の社会的責任)

## 環境負荷低減への取り組み

環境負荷低減の取り組みは社会的責任を果たす上で不可欠な要素です。株式会社ケイアイシーは「環境負荷の低減活動を通じて経営基盤の充実と地球環境保全に貢献する」という基本理念のもとに、企業活動を通じて人々の健康と豊かな社会の実現を目指すことを目的として下記の方針を定めて事業の推進を図っております。

1. 事業活動、事務活動、及び当社の取扱商品が環境に与える影響を確実に把握し、当社にふさわしい環境管理活動を実施する。
2. 環境目的及び目標を設定し、妥当性を毎年見直すとともに環境マネジメントシステムを継続的に改善し汚染の予防に努める。具体的な改善活動として、以下のテーマに取組んでいく。
  - 環境負荷物質の削減 ●省エネルギー
  - 省資源 ●廃棄物の削減 ●グリーン調達
3. 省エネルギーや環境負荷物質の削減を目的とする環境配慮された映像音響機器の販売を推進する。
4. 環境に関する法令、協定その他の要求事項を遵守する。
5. 当社の業務に従事する全ての人々が環境管理活動方針を理解し、本方針に則した活動が行えるよう環境教育を促進する。
6. この環境方針はホームページ等で広く一般に公表する。



ISO14001 に準拠した環境マネジメントシステムの認証を本社・東京支店にて取得しました。



欧州連合 (EU) において施行された規制で特定有害物質「鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル」などを含まない素材を使用しております。

2019年7月22日より規制対象が拡大され (RoHS2)、新たに4物質が追加されました。(DEHP:フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)、BBP:フタル酸ブチルベンジル、DBP:フタル酸ジブチル、DIBP:フタル酸ジイソブチル) ケイアイシーでは、「HW/ハイホワイト」, 「Se/ホワイト」にて、追加4物質の規制内含有量を確認済みです。その他製品についても順次対応すべく検証中です。



文部科学省認可の「社団法人日本教材備品協会」の略称です。有害物質(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン・スチレン)の拡散が協会基準以下であることを示しています。

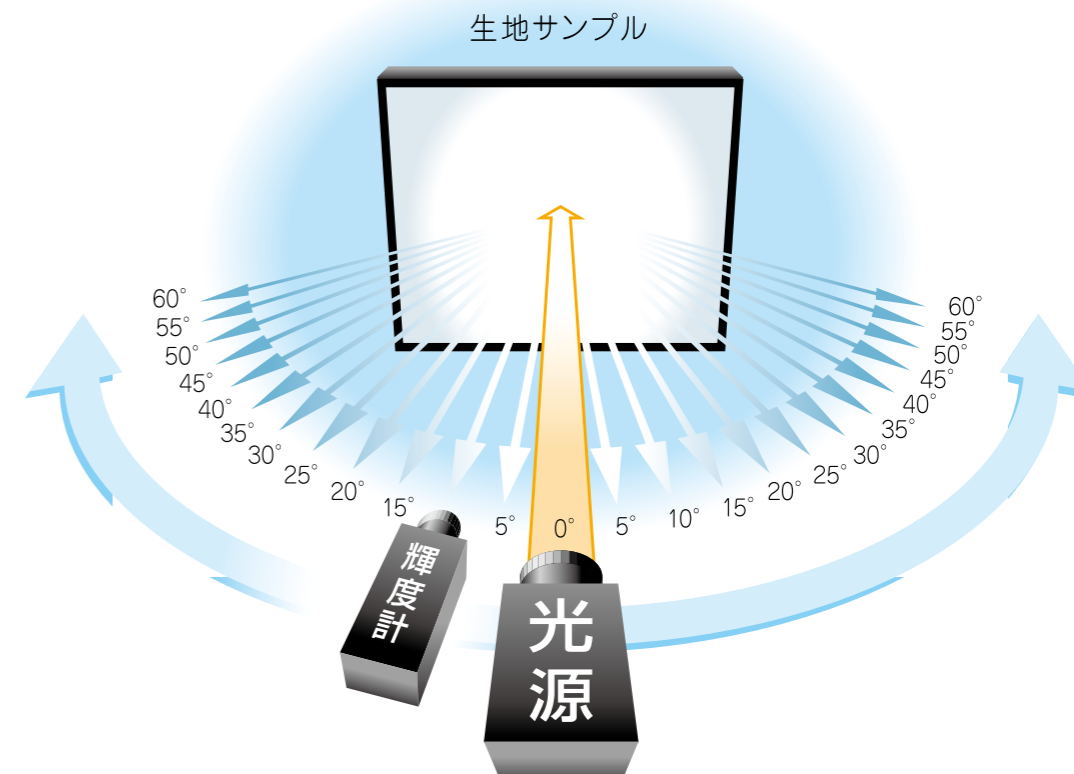


揮発性有機化合物の事で、大気中に容易に揮発する有機化学物質です。ケイアイシーでは、木製製品にF★★★★に適合した素材を使用しており、健康への影響が懸念される素材は使用しておりません。

## 経営理念

私たちはお客様にご満足いただける商品・サービスの提供を常に心掛け、恒久的に社会的存在意義のある企業を目指す。  
そして社員一人一人が誇りをもって行動できる環境を築き、社員及びその家族の幸福を実現する。

# スクリーンの生地特性



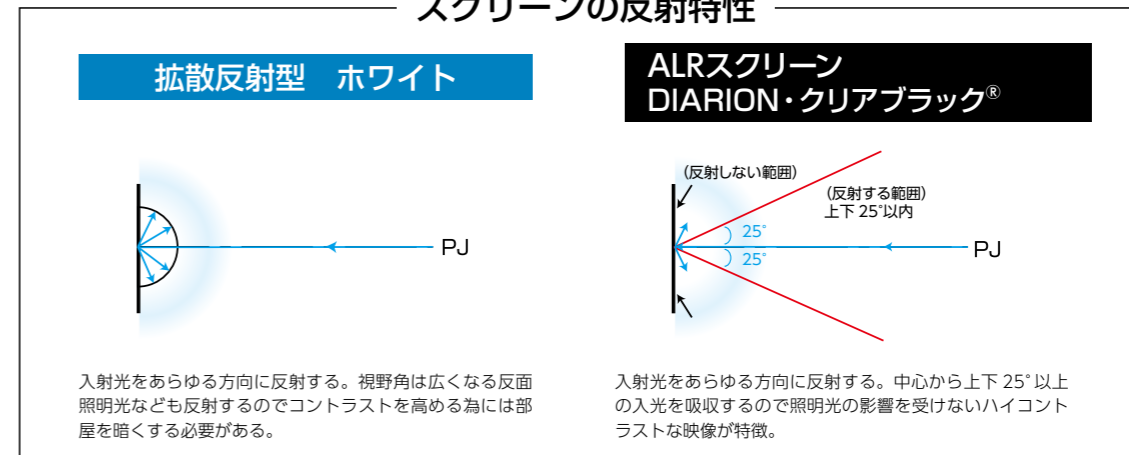
## ■スクリーンゲイン (GAIN) とは

スクリーン生地の反射特性を示した数値です。一定の光源より完全拡散板 (標準白板、酸化マグネシウムを焼き付けた純白板) に照射された反射光を輝度計で計測し、その輝度値を1として、同一条件下で各角度よりスクリーン生地に照射して得られた輝度値の比率で示します。

## ■ピークゲイン (P.G.) とは

スクリーンゲインの一番高い数値の事です。また、半値角 ( $\alpha H$ ) とはピークゲインの値が半分になる角度の事で、一般的に視聴に適した適視角度です。この数値が大きいほど視野角が広いスクリーンということになります。同様に、ピークゲインが  $1/3$  になる角度を  $1/3$  値角 ( $\beta H$ ) といいます。

## スクリーンの反射特性



※ DIARION は商標登録出願中です。